

防災市民フォーラム inわかやま

参加費
無料

～災害に向き合い、共に防災を学び、考えよう!～

日時

平成29年9月30日(土)
12:00～16:30

会場

和歌山大学 北3号棟
(システム工学部B棟)1階B101号室

平成23年の台風第12号による紀伊半島大水害を初め、近年、地震・台風・豪雨などによる自然災害が多発し、私たちの身近で今すぐにも災害が発生するかもしれない状況です。そこで協会の創立60周年の節目にあたり、災害に向き合い、市民の皆様と共に防災を学び、共に考えたいと思います。

開催スケジュール(プログラム)

12:00 開場・受付

12:55 開演・開会の挨拶

和歌山大学災害科学教育研究センター長
此松 昌彦 氏

13:00～15:00

【第1部】自然災害や地質のことをもっと知ろう!

①基調講演(60分)

「想定外の豪雨時には何が起こるのか!」

講師/江種 伸之 氏(和歌山大学教授)



②基調講演(60分)

「中央構造線の内陸型地震発生時には何が起こるのか!」

講師/岡田 篤正 氏(京都大学名誉教授)



12:00～16:00

【体験・展示】自然災害と地質、
地震を実際に体験してみよう!

①液状化装置・津波発生装置

②土やいろんな岩石にふれる

③地震体験車での地震体験

④和歌山大学の防災展示



15:15～16:25

【第2部】災害と向き合い、
災害に備えよう!

防災講演(70分)

「家具固定に関する講座・実習」

「構造模型での住宅耐震化講座」

和歌山県危機管理局



16:25

閉会の挨拶

関西地質調査業協会 和歌山県支部長
谷垣 和伸 氏

16:30

終了



